

事業概要：「食、農、遊び、健康・癒し」をテーマとしたパーク型商業施設による交流拠点整備事業

新規

申請者	群馬県高崎市					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R12年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	4,124,259千円 (748,009千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業		
目的・効果	<p>・高崎玉村スマートIC隣接の立地を活かした集客拠点の整備により、「通過型」から「滞在型」経済へ転換し、地場産業の付加価値向上と地域経済の拡大を実現する。</p> <p>・屋内外一体型遊戯施設の整備と雨水排水対策を一体的に推進し、子育て世代の定住促進と、災害に強く安全・安心な生活基盤を確立する。</p> <p>・地区間連絡橋整備で回遊性を高め、「強い経済」と「豊かな生活環境」が両立する持続可能な地方創生モデルを構築する。</p>						
事業概要・ 主な経費	<p>【事業概要】</p> <p>民間主導の次世代型地域振興施設を核とした複合的な整備を行う。農産物等直売エリアや地産多消レストラン、地域資源を活用した温浴施設、遊戯施設を建設し、広域からの集客拠点とする。これと一体的に、拠点整備事業の効果を高めるため、分断された敷地を結ぶ地区間連絡橋や、安全と快適性を高める雨水排水管等のインフラ整備を実施する。さらに、農産物収穫祭によるプロモーションやバス路線の敷地内延伸を行い、ハード・ソフト両面から地域活性化を推進する。</p> <hr/> <p>【R8年度事業 経費内訳】</p> <p>○インフラ整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区間連絡橋整備 664,309千円 ・雨水排水管整備 83,700千円 						
主なKPI	<ul style="list-style-type: none"> ①本市の観光消費額 (+34億6200万円) ②農産物出荷額 (+5億7900万円) ③地域における世帯数 (+150世帯) ④施設の年間来場者数 (+270万人) ⑤高崎玉村SICの年間利用台数 (+6,600台/日) 					<p>URL</p> <p>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</p>	<p>https://www.city.takasaki.gunma.jp/page/90972.html</p>